特別寄稿　城山太郎

松山城斜面の崩壊で野志市長に批判

“空白の4日間” 報道陣の前に現れず

7月12日に松山城で斜面が崩壊した災害に伴い、8月9日に開かれた市議会で清水義郎市議は97年に松山市畑寺で市所有の宝谷池が決壊して住宅30棟が浸水被害を受け、市が1億3千万円の損害賠償を行ったことを取り上げたうえで「当時と比較して市の責任に対する姿勢があまりにも見えてこない」と追及。「宝谷池と崩壊の市の過失責任は、今回の方が重いのでは」と問いただした。野志克仁市長は「城山の崩壊は、現時点では原因が不明」と言い、賠償金の支払いには首を縦に振らなかった。

今回の崩壊で最も問われているのが、崩落の原因解明と市の管理責任だ。国や愛媛大学、県、松山市で構成する検討委員会が立ち上がり、7月29日の初会合で委員長の森脇亮・愛媛大学教授は「緊急搬入車道路の亀裂は直接の原因ではないと考えられるが、道路の擁壁が傾き、ひび割れが入っていたことは崩れる前兆現象だったのではないか」と主張し、崩壊との関連に含みを残した。

市長は〝雲隠れ〟

一方で最も厳しく問われているのが野志市長の報道陣への対応だ。

それは、崩壊発生から4日間、野志市長はコメントも出さず、報道陣の前にも一切、顔を出さないと言う〝雲隠れ〟とも言われてもしかたない姿勢だった。当初、行方不明3人という危機に対して数社が野志市長にコメントを求めたが、無回答。報道陣に応じたのが発生から4日も経った16日。しかも〝ぶらさがり〟会見という形で、これでは記者団に詰め寄られたので応じましたという消極的な姿勢にしか映らず、〝空白の4日間〟の詳しい説明もないままだった。

稲村の火の発信力

災害対応をめぐっては、阪神淡路大震災で自衛隊の出動の遅れで村山富市総理らが批判されたのは記憶に新しい。一方で1991年に発生した長崎県雲仙・普賢岳の大火砕流では鐘ヶ江管一・島原市長が自ら災害救助活動など最前線に立ち火山の鎮静化に願掛けしてヒゲを伸ばし続けて、連日その奔走する姿勢に「ヒゲの市長」と称えられた。古くは1854年に起きた安政南海地震で紀伊国広川（現・和歌山県広川町）で庄屋の五兵衛が地震の揺れで津波が押し寄せると察知して、自分の田で刈り取ったばかりの稲を燃やして、村人に火事が起きたと思わせて高台に避難させた犠牲的精神と発信力の大切さは今でも「稲村の火」として語り継がれている。大規模な災害で総理が発生直後にコメントするのは、国民へ安全、安心、そして注意喚起する重要な役割なのだ。

「報道陣が沢山なら来ないで欲しい」

「3人も行方不明になった今回の崩落では、まず市長が救出活動と復旧工事に全力を傾けているとともに、被災者が安心する情報を発信するのは当たり前」（行政関係者）「広報を含む初動体制が欠落していた」と指摘したうえで市長が4日間も言葉を発しないという対応は市民の生命と財産を守るという責任からほど遠く、前代未聞だと批判する。カメラの前に立たなくてもペーパーコメントを出すことはできたはずであり、これさえも拒むように見えるのは「緊急搬入道路の傾きと崩壊の因果関係を報道陣から問い詰められることを避けたのでは」とも推察する。

また、崩壊発生後の翌13日には、野志市長は現地視察したと市側は説明しているが、取材中の報道陣の前に姿は見せず「車の中からお忍び視察のような視察だったので、知事は現地で亡くなった方に手を合わせているのに、市長の姿は見えなかった」と報道関係者は語る。これに対して野志市長は「遺族の関係者に連絡して行こうとしたが、報道陣を沢山連れてくるなら来ないで欲しいと言われた。僕はコツコツやるタイプなので中村知事のような政治家にはなれない」と自虐的に語り、被災関係者の発言を言い訳にしたというのだ。

「市長の資質に欠ける」市民らに広がる声

2018年の西日本豪雨で松山市怒和島で小学生姉妹ら親子3人が死亡した現場では、野志市長は災害直後に現地に足を運ばず、中村知事が9日後に現地を訪れることを知り、同日になってやっと現地視察を行って疑問視されたことがある。今回の対応に被災住民から住民説明会を求める動きも起き「市長としての責任と覚悟が欠けている」という声は渦巻いた。また、愛媛建設業協会松山支部と市は復旧工事などの災害協定を結んでいたが、市はこれを無視したとして、後日、市幹部が釈明する一幕もあり、ガバナンスも問われた。平素から議会答弁や記者会見で難しい事案では「と聞いています」というフレーズを多く使う野志市長に「当事者という感性が薄いのでは」（元市職員）とも言うのだ。2年2ヶ月後には市長選が行われるが「野志市長は市長としての資質に欠けている」という声は、今回の対応をきっかけに市民や政財界で広がり始めている。

城山 太郎（しろやま たろう）
1955年愛媛県生まれ、地方新聞社記者、全国新聞社記者を経る。愛媛の政治経済誌「海南タイムズ」で18年間に渡り政治コラムを執筆する。

地酒と料理に舌鼓

今治国際ホテル

9/19～21「伊代路」

今治国際ホテル日本料理「伊代路」（旭町）が、「日本料理と地酒を楽しむ会」を開催します。

愛媛の美味しい日本酒と共に、料理長が厳選した食材を使った約20種の日本料理を楽しむ初のイベント。全国新酒鑑評会で金賞を多数受賞するなど、高い評価を得る今治地酒山丹正宗（八木酒造）の5種を飲み比べすることができます。また、お楽しみ抽選会も予定。

▲約20種類の日本料理と地酒を楽しむ会

開催は、9月19～21日18時30分～の3日間限定。定員1日40人まで。要予約。

着席ブッフェ＆飲み放題（120分）で、料金は1万円（税込）。

【問】36 1812

たんぽぽ幼稚園

自然の中で遊びを作る

園庭ビオトープが完成

たんぽぽ幼稚園（波方町）の園庭が「ビオトープ」と呼ばれる自然豊かな新たな園庭に生まれ変わりました。

▲園児や保護者も協力し完成したビオトープ

ビオトープは、子どもたちが自然に触れる機会が減少する昨今、常に自然を身近に感じ、五感を使った遊びを創意工夫できるようにしたいと考案。保護者も参加して植樹するなど、協力して園庭造りを行いました。

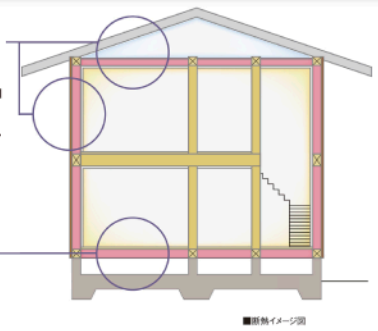
佐伯昌彦副園長（48）は「ビオトープで色んな遊びが生まれるのが楽しみ」と話しています。ビオトープはいつでも見学可能。また、第1、3、5水曜日10時～11時30分に、未就学児のキッズサークル・妊婦相談を開催中です。

理想の住まいが見つかる ― 予約制

オリジナル 高気密高断熱構法
外気の影響を抑え快適な室内環境をつくる

壁面・天井屋根面
高性能断熱パネル
「HQP(ハイクオリティパネル)」
高い次元の
高気密高断熱を実現します

床面
高性能断熱材
地面からの熱気や
冷気を遮ります。



＼繰り返しの地震に強い／
耐震 ＋ 制震構造
耐震等級3相当　建物の変形量を約1/2に低減

WEBご予約・ご来場プレゼント
WEB予約で初めてご来場の方にQUOカード10,000円分プレゼント！
InstagramとLINEを追加いただいた方にマクドナルド商品券1,000円分プレゼント！
喜助の湯ペアチケット 入浴+レンタルタオルセット
お父さんには＋お子さまには
サイコロの出た目でプレゼント！
お菓子の詰め合わせプレゼント！

＼キッズデザイン／ より安全で安心な家に
R出隅 ぶつかった時にケガをしにくい KIDS DESIGN AWARD 2013
Wソフトモーション ゆっくりドアが開け閉めできる
安心すこやか階段 滑り止め付きで、子どもの昇り降りをサポート

■WEBからのご予約に限ります。■20歳以上の方に限ります。■省エネ・快適住まい体感会に参加されるご家族様が対象です。■1グループ様につき、1回限りとさせていただきます。■新築住宅のご計画のある方で初めてアイフルホームに来店された方■来場いただき、アンケートに記入いただいた方■プレゼントは数に限りがございます。■アイフルホーム他店舗とのプレゼント併用はできません。

ご予約はこちらから ▶▶▶

LIXIL 住宅研究所 アイフルホーム今治店
〒794-0812 愛媛県今治市北高下町1-4-3
定休日／水曜日
TEL.0898-25-2468
FAX.0898-25-2266
WEB. https://www.sun-home.jp
WEB
instagram リニューアル
■一般建設業　愛媛県知事許可（般-4）第11618号 愛媛県知事第5201号 ■宅地建物取引業　愛媛県知事（4）第4952号